

第 71 回未来医療セミナー

「がん」と「難治性疼痛」の次世代治療
MRI-guided Focused Ultrasound Surgery

2012.9.6 18:00~19:30

大阪大学医学部講義棟 C 講堂



骨転移性疼痛治療への集束超音波の応用
川崎 元敬（高知大学医学部 整形外科）

集束超音波による細胞内薬物輸送法
木下 学（大阪大学医学部 脳神経外科）

MRgFUS 開発・応用の世界戦略
Yair Bauer (InSightec Japan)

MR ガイド下集束超音波治療（MRgFUS）は、ナビゲーション下に体内の任意の部位に超音波エネルギーを集束させることにより「がん」を制御する次世代の低侵襲的治療法として臨床応用がすすめられています。

一方、最新の研究では、このほか種々の「難治性疼痛」の緩和や「局所への物質輸送」の促進など、多様な応用も期待されています。

本セミナーでは、MRgFUS の最新の基礎的・臨床的研究、世界展開の現状と展望を紹介します。

主催：未来医療交流会

後援：文部科学省橋渡し研究加速ネットワークプログラム

大阪大学「TR 実践のための戦略的高機能拠点整備」

厚生労働省早期・探索的臨床試験拠点整備事業

大阪大学医学部附属病院未来医療センター

大阪大学臨床医工学融合研究教育センター

協賛：InSightec Japan

連絡先：未来医療交流会（大阪大学医学部附属病院未来医療センター内）

Tel: 06-6879-6557, 6551 Fax: 06-6879-6538

E-mail: koryukai@hp-mctr.med.osaka-u.ac.jp

MTR